

# 令和5年度 学校経営方針

丹波篠山市立篠山養護学校

## 学校教育目標

夢と希望を抱き 心豊かにたくましく生きる子の育成  
～ 明るく いきいきと ～

### ◎経営の基本方針

- 幼・小・中・高の一貫性のある教育の実践
- 自己選択力、自己決定力を養う教育の実践（自立活動・キャリア教育の充実）
- 教職員相互、保護者、関係機関等との連携（目的の共有と共通実践）
- 個々のニーズに応じた教育の実践（特別支援教育のセンター的機能の充実）

### ◎教職員の信条「実践・徹底・創造」

### ◎目指す学校像

「ささよう」がいい！

- 楽しく夢の膨らむ大好きな学校
- 保護者が安心して通わせたい学校
- 教職員が働きがいのある学校
- 地域から信頼され愛される学校

### ◎目指す子ども像

「元気な子 思いやりのある子  
がんばりぬく子」

- 明るく元気に生活する子
- 優しく思いやりのある子
- 何にでも挑戦し最後までがんばりぬく子

### ◎目指す教師像

「チームささよう」

- 子どもと真剣に関わる教師
- 使命感・指導力・授業力のある教師
- 周囲から信頼される教師
- 責任を果たし協働できる教師

### ◎今年度の重点目標

- 幼児児童生徒一人一人の実態把握に努め、保護者の意向とニーズに応じたきめ細かな指導の充実（複数担任制・指導と評価の充実）
- 学校・家庭・地域との連携を深め、安全安心で信頼される学校づくり（連携とは「目的の共有」と「共通実践」）
- 自立活動の充実を図り、幼児児童生徒の主体的な取組を通して、自立と社会参加をめざす（教育支援部と各学部との連携強化）
- 目的と手段を明確にした、学校行事・校外学習・ふるさと教育の推進
- 業務の選択と集中による、より質の高い特別支援教育の推進（各部・各委員会の業務の見直し）

センター的機能	教育課程の編成	自立活動の充実 (キャリア教育との関連づけ)	業務改善・組織の活性化	研究推進・資質向上
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本校取組の市内学校園への発信</li> <li>・市内学校園と連携した教育相談・自立活動支援の充実</li> <li>・特別支援教育フォーラムの開催及び内容の充実</li> <li>・市内教職員のニーズに応じた研修の工夫</li> <li>・就労に向けたきめ細かな進路指導の充実及び各事業所並びに各関係機関との連携強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チームによる個別の指導計画の検討と見直し</li> <li>・二期制導入による指導と評価の充実</li> <li>・学びの連続性を意識した教育課程の編成</li> <li>・新学習指導要領に基づく指導内容の工夫改善</li> <li>・道徳科における指導内容の工夫及び実践の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立活動・キャリア教育と個別の指導計画との関連づけ</li> <li>・個人チェックシートの利便性の向上 (自立活動の観点から、より活用しやすい実態把握リストを検討)</li> <li>・就労を見据えた、社会参加型体験学習、作業学習等の推進 (発達段階に応じた教育課程内への位置づけと個別の指導計画との関連性を重視)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・風通しのよい、働きやすい職場づくり</li> <li>・会議の効率化促進</li> <li>・ノー残業デー、ノー会議デーの完全実施</li> <li>・学校ルールシート（教職員行動指針）の実践</li> <li>・選択と集中による業務内容の見直し・行事等の精選と内容の工夫と充実 (目的手段の明確化、各部・各委員会業務の見直し)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実態把握に基づく授業実践</li> <li>・研究推進と連携した授業力の向上</li> <li>・教育支援部と連携した自立活動の充実</li> <li>・教職員の指導力及び専門性の向上</li> <li>・研究授業による事後研修の充実</li> <li>・人事評価育成システムを活用した目標設定面談の充実</li> </ul>

幼稚部	小学部	中学部	高等部	教育支援部	保健部
<ul style="list-style-type: none"> <li>◎集団生活に慣れ、発達段階に応じた力を育てる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎個性を尊重し、個々の発達段階に応じた力を伸ばし育てる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎個々の持てる力を伸ばし社会生活への適応力を育てる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎個性を尊重し、卒業後の心豊かな生活をめざし、自立できる力を育てる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎「進路指導」「自立活動」「教育相談」等、専門的分野における校内支援の充実並びに地域における特別支援教育のセンター的機能を発揮する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎子どもたちが生涯にわたり、よりよい健康づくりができるように支援する</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>①遊びを通したコミュニケーション力の育成</li> <li>②生活リズムの定着</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①コミュニケーション力の伸長</li> <li>②身辺自立の力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①日常生活能力とコミュニケーション能力の向上</li> <li>②社会生活への適応と余暇活動の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①一人一人のニーズに応じた進路指導</li> <li>②社会生活への適応力とコミュニケーション能力の向上・余暇活動の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①校内及び地域における支援の充実</li> <li>②医療・保健、福祉・労働、その他関係諸機関との連携強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①学校・家庭・地域、その他関係機関等との連携強化</li> <li>②日常における健康習慣の定着</li> </ul>

### (研究テーマ)

「一人一人の教育的ニーズに対応した適切な支援の在り方 ～実態把握を起点とした指導の充実～」